

放課後児童クラブとの連携事例

袋井市「浅羽東小放課後子ども教室」

22 年度データ

- 開催日時：水曜日開催 ・年間 20 日 ・15:10～16:10
- 活動場所：袋井市立浅羽東小学校(運動場・体育館・特別教室等)
- 職員体制：コーディネーター1 人 安全管理員5人(7人中、各回5人程度)
- 対象児童：浅羽東小学校全児童(323 人)
- 参加人数：74 人登録(放課後児童クラブ児童 34 人を含む)
児童クラブ指導員(7 人)も全員、教室に参加。

活動内容

- 自由遊び
- スポーツ(グランドゴルフ、ドッジビー等)
- 文化活動(料理、フラワーアレンジメント、正月飾り作り等)
- 昔の遊び(輪投げ、どろけい等)



- 放課後児童クラブの教室が学校敷地内にあり、全児童が子ども教室と一緒に活動している。児童クラブ指導員3人も教室に参加。
- 活動前後に、スタッフの打合せを行う。児童クラブ指導員も 1 人は打合せに参加し、共通理解を図る。

<コーディネーターから>

平成 20 年度から教室を開始しました。当時は、児童クラブの子どもたちは希望参加でしたが、22 年度から全員参加となりました。児童クラブの子どもたちは、両親共働きの核家族が多いため、地域の多くの人たちとふれあうことは、とてもいい体験になっていると思います。

また、地域の方々が子ども達と関わることで地域教育力の向上や、中高齢者の生き甲斐づくりにもつながっています。

